

# 東海道みちしるべ in ぬまづ

赤池 康浩 道具商 土筆屋

## 事業目的 旧 東海道筋の「見える化」

かつての沼津城内を避ける形で鍵型に配された珍しい沼津宿東海道ルートは、他の宿場と比べても独特であり、街道筋の地区の独自性も醸成している。

その旧東海道歩きに訪れる方へのみちしるべとなる沼津宿のおもてなしの心として、街並みルート of 明確化と、歴史的資源活用 of 機会を創出する。

## 現状と目標 道そのものを主役に！

「東海道」が通り、宿駅の要衝、また城下町でもあった沼津。街道歩きニーズが高いが、すでに城無き城下町、古い町並みもほぼ遺されていない。道脇の案内石盤は在るも、ルートの明確さが欠け、植え込み下にプレートが隠れ、案内標識がみあたらないエリアもある。

**ルート指示の明確さ → 「沼津宿の吊り下げ旗」 作成と街道等へ設置**  
**歴史を知る → ミニセミナー、イベントを行う**

住民と来訪者の心をつなげるきっかけをつくり、街の環境づくりを目指す

## 活動と成果 訪れる人のみちしるべとなる吊り下げ旗、ミニセミナー・街歩きの実施

「沼津宿」吊り下げ旗  
11箇所掲示

11/23 歴史セミナー 24名参加  
川口マップによる本町・東海道の話

11/23 街歩き 9名参加  
本町区域東海道



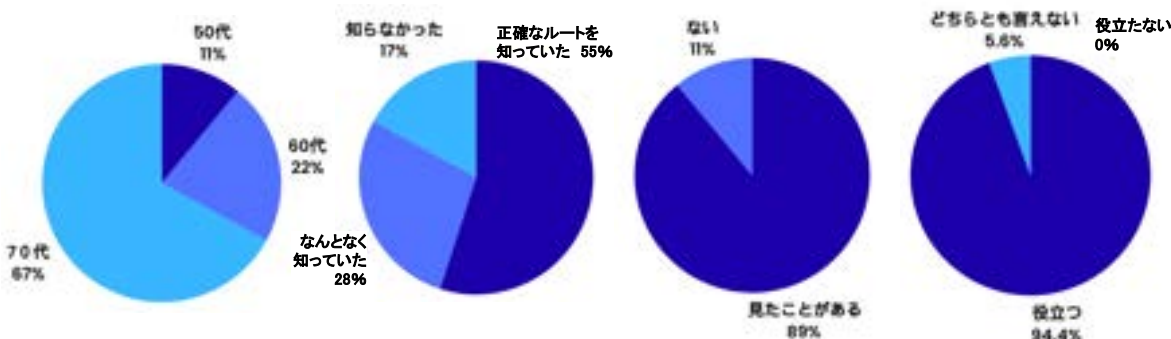
### 参加者

### 東海道ルート の認知

### 旗の認知度

### 旗の有益性

### 相関図



## 振り返り課題

手始めの「本町区」手がかりをつかむ

➡ エリアの拡大

イベントは1日… 他企画とのコラボ

➡ 目に触れる機会の拡大

個人による活動… 強み、弱み両面

➡ 関わるメンバーの拡大

